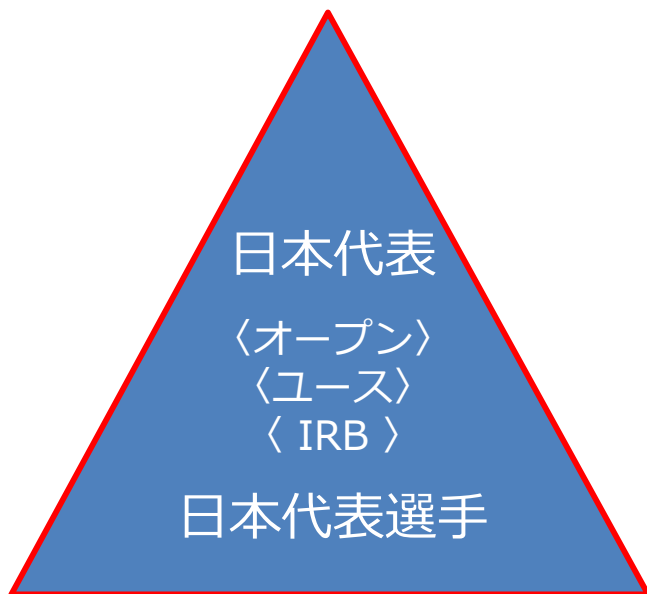


# 日本代表監督・スタッフ及び HPTスタッフ選考規程 図解



日本ライフセービング協会  
スポーツ育成委員会  
2025.3.27 改定

# 日本代表関係 統一名称



【日本代表】  
個人：日本代表選手  
集団：日本代表

■ カテゴリー  
〈オープン〉  
個人：オープン日本代表選手  
集団：オープン日本代表

〈ユース〉  
個人：ユース日本代表選手  
集団：ユース日本代表

〈IRB〉  
個人：IRB日本代表選手  
集団：IRB日本代表

【日本代表スタッフ】

■ 全カテゴリー共通  
日本代表監督  
ヘッドコーチ（監督代理）  
コーチ  
トレーナー  
専門スタッフ  
サポートスタッフ  
チームマネージャー



【ハイパフォーマンスチーム】  
個人：強化指定選手  
集団：ハイパフォーマンスチーム  
(HPT)

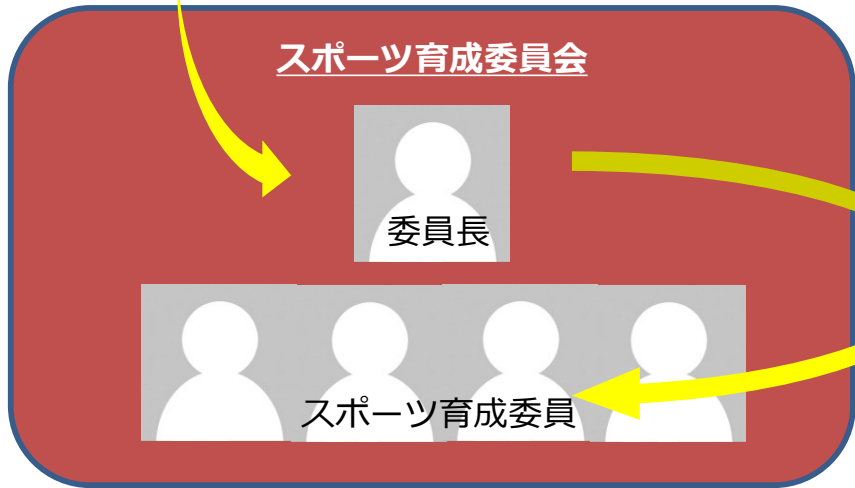
【HPTスタッフ】

■ 全カテゴリー共通  
日本代表監督  
コーチ  
トレーナー  
専門スタッフ  
サポートスタッフ



担当理事

1. 担当理事がスポーツ育成委員長を任命



スポーツ育成委員会

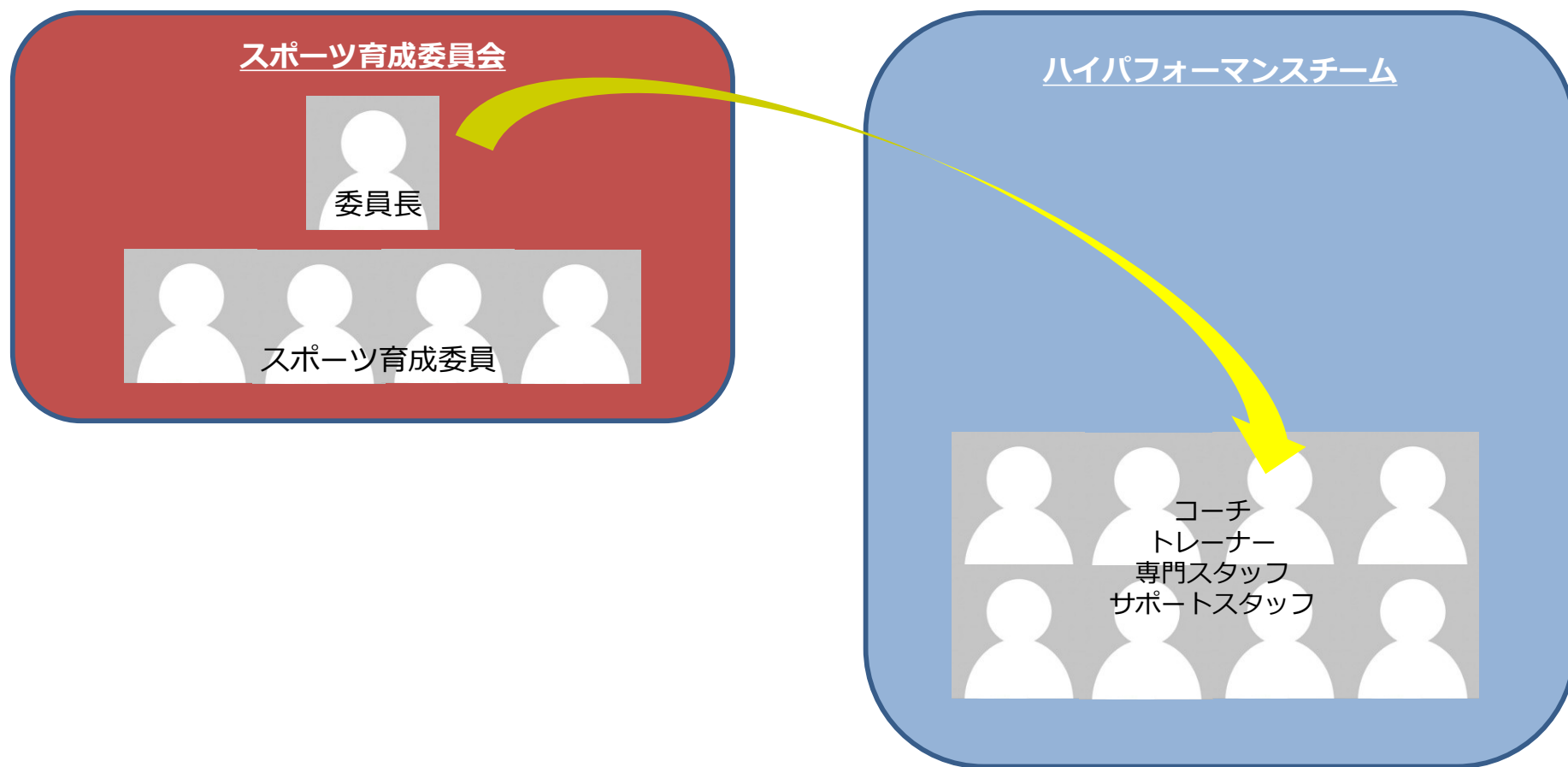
委員長

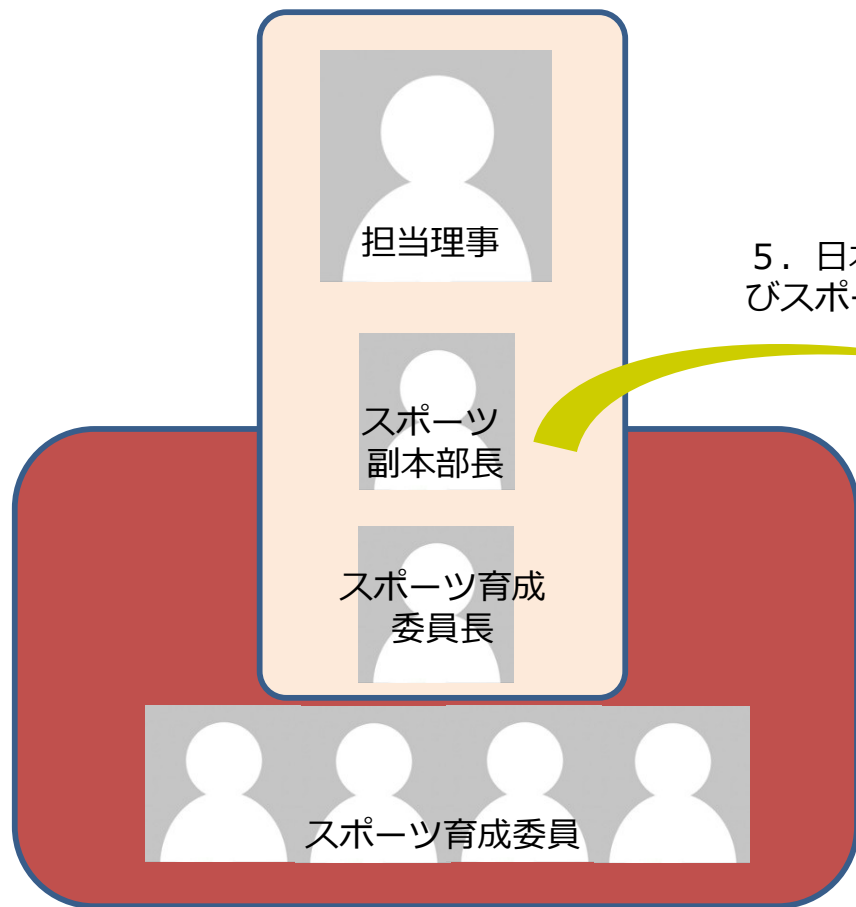
スポーツ育成委員

2. 委員長が委員を任命

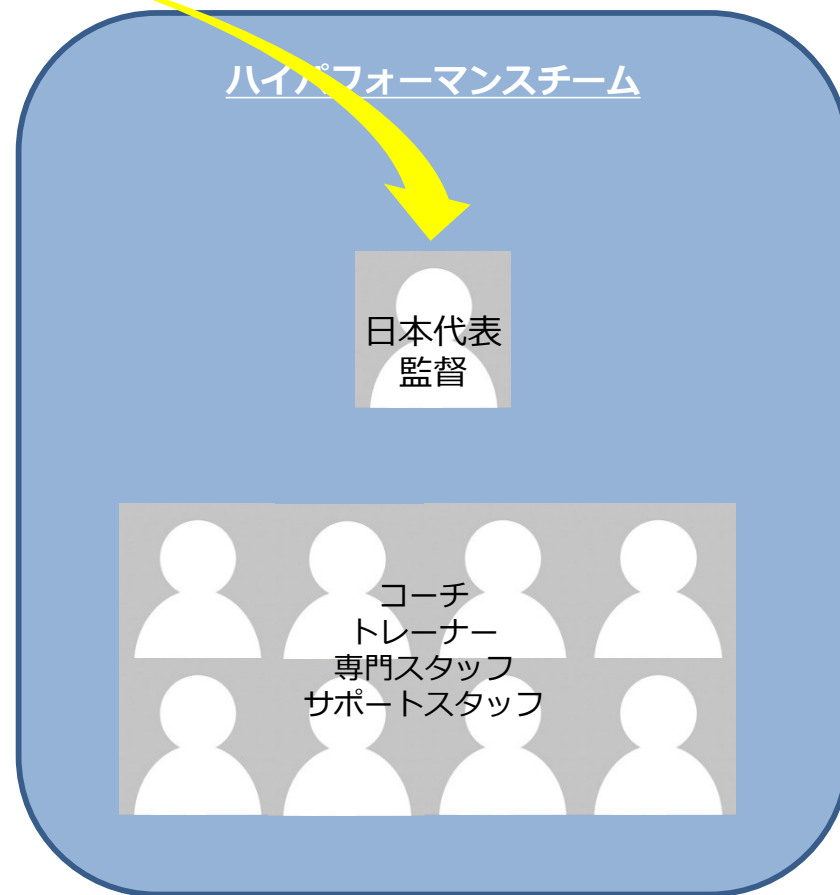


3. コーチ、トレーナー、専門スタッフ、サポートスタッフは、各役職の基準を満たした者の中から、スポーツ育成委員長が選任する



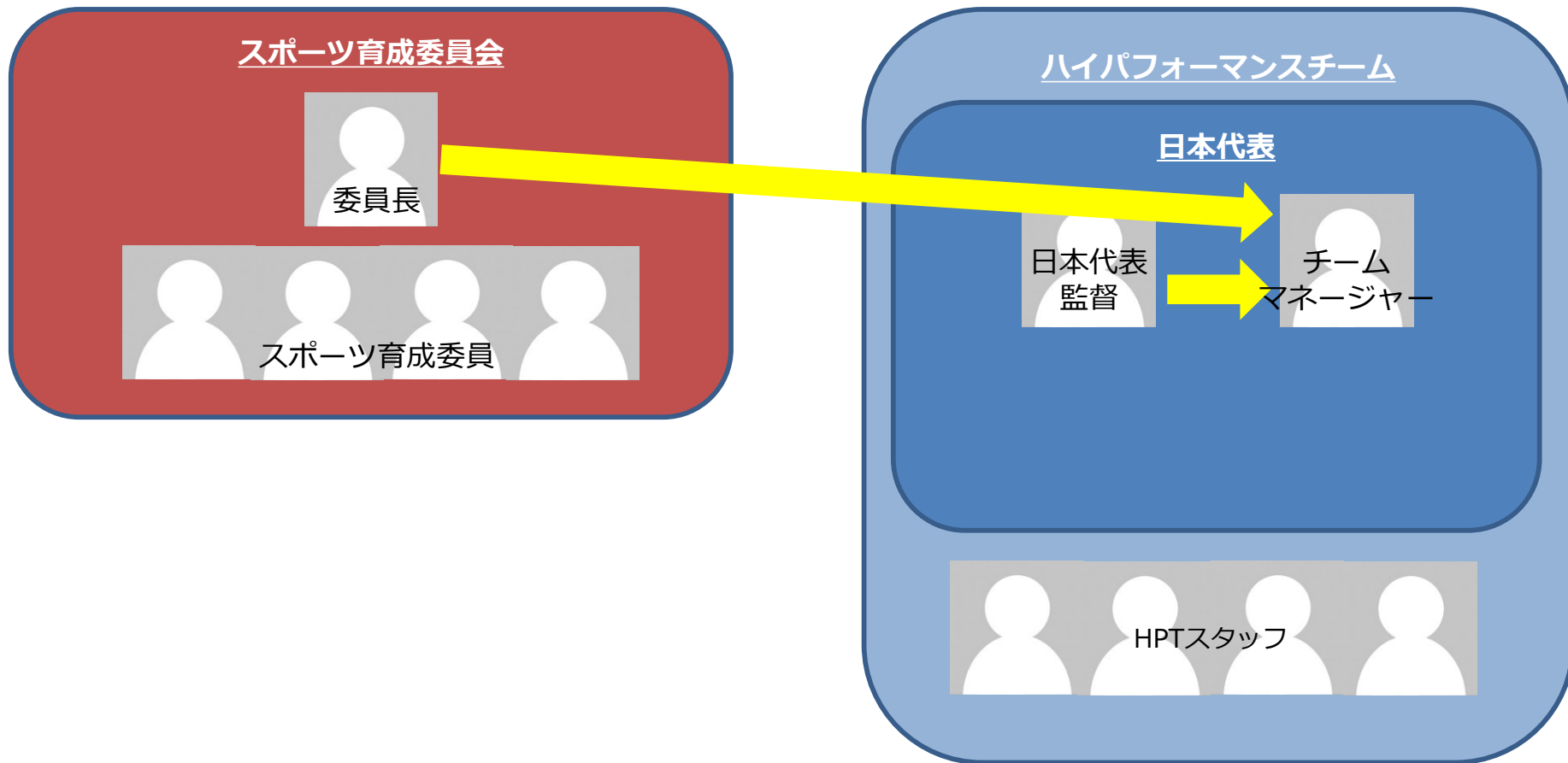


5. 日本代表監督は、基準を満たした者の中から、担当理事、スポーツ副本部長及びスポーツ育成委員長が選任し、理事会の承認を得た上で理事長が委嘱する。



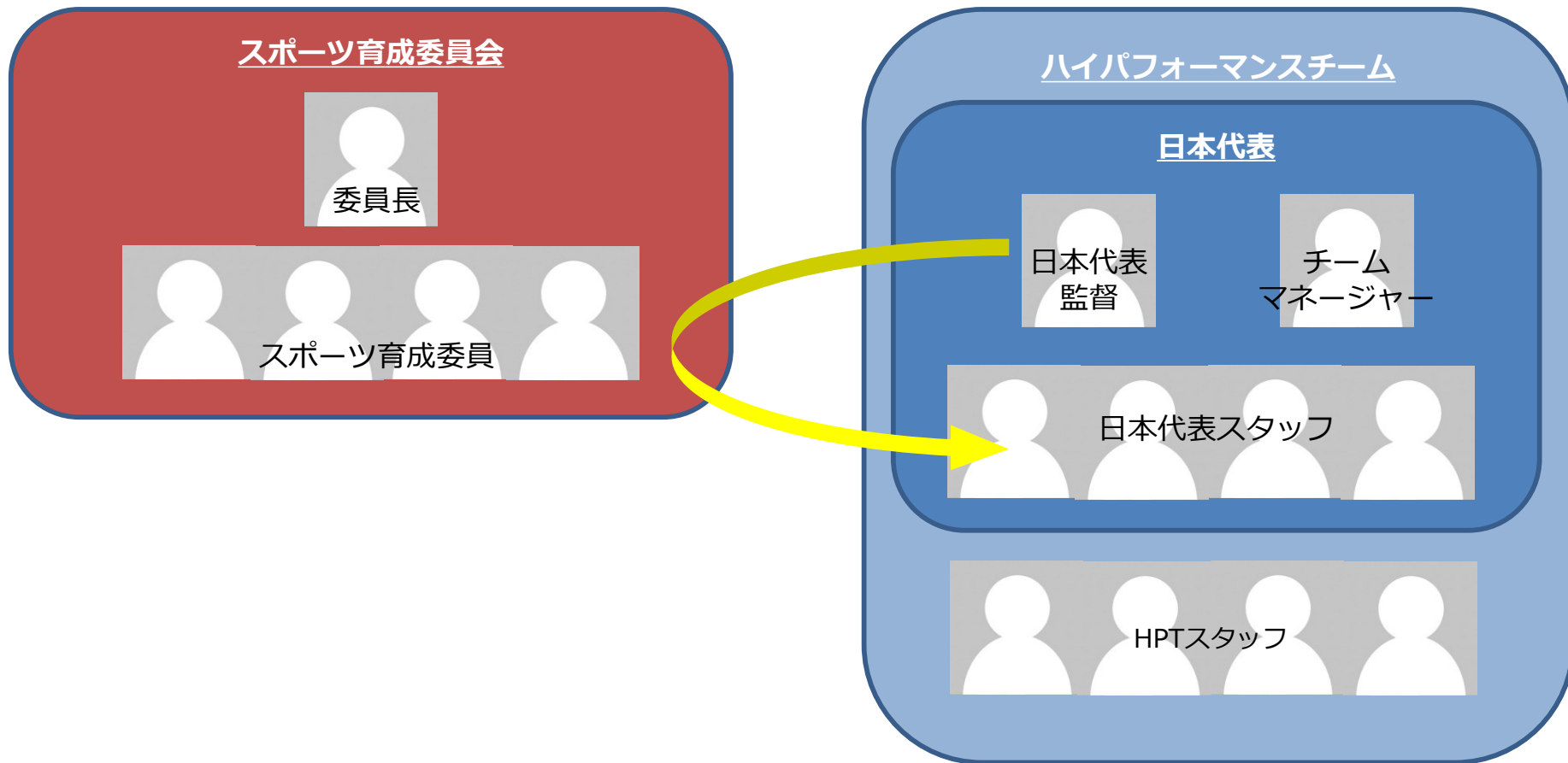


6. チームマネージャーは、日本代表チームの責任統括を担う立場であり、日本代表監督およびスポーツ育成委員長が選任する。





7. 日本代表監督以外の日本代表スタッフは、HPTスタッフの中からそれぞれに該当する者を、日本代表監督が選任する



# 選手選考委員会



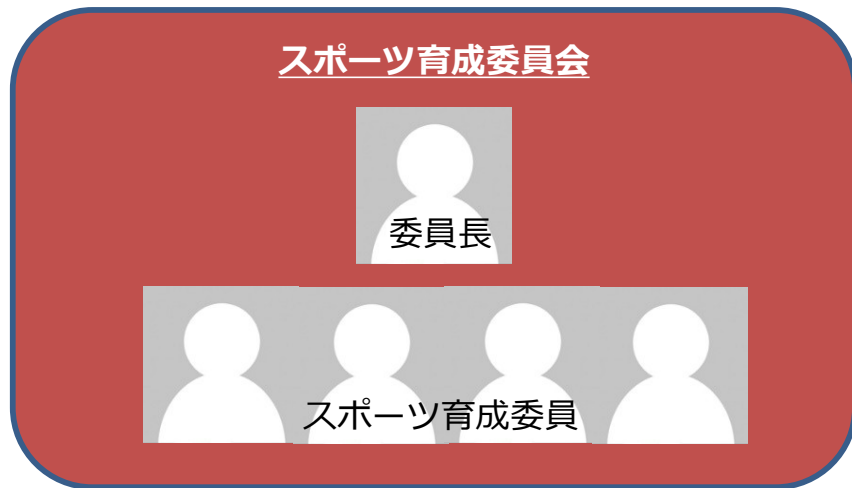
日本ライフセービング協会  
スポーツ育成委員会  
2025.3.27 改定





担当理事

1. 選手選考委員長には、担当理事が就任する



スポーツ育成委員会

委員長

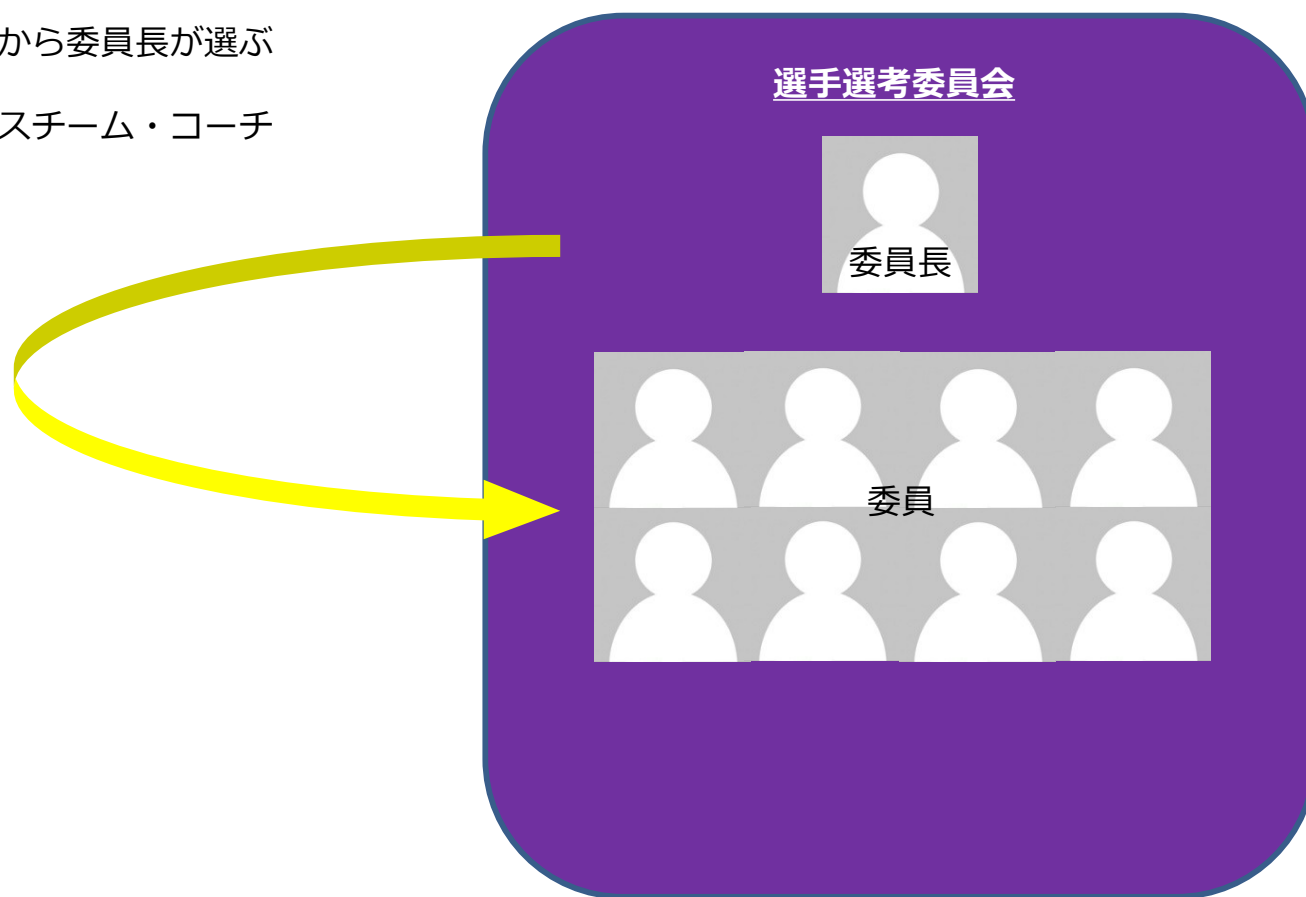
スポーツ育成委員



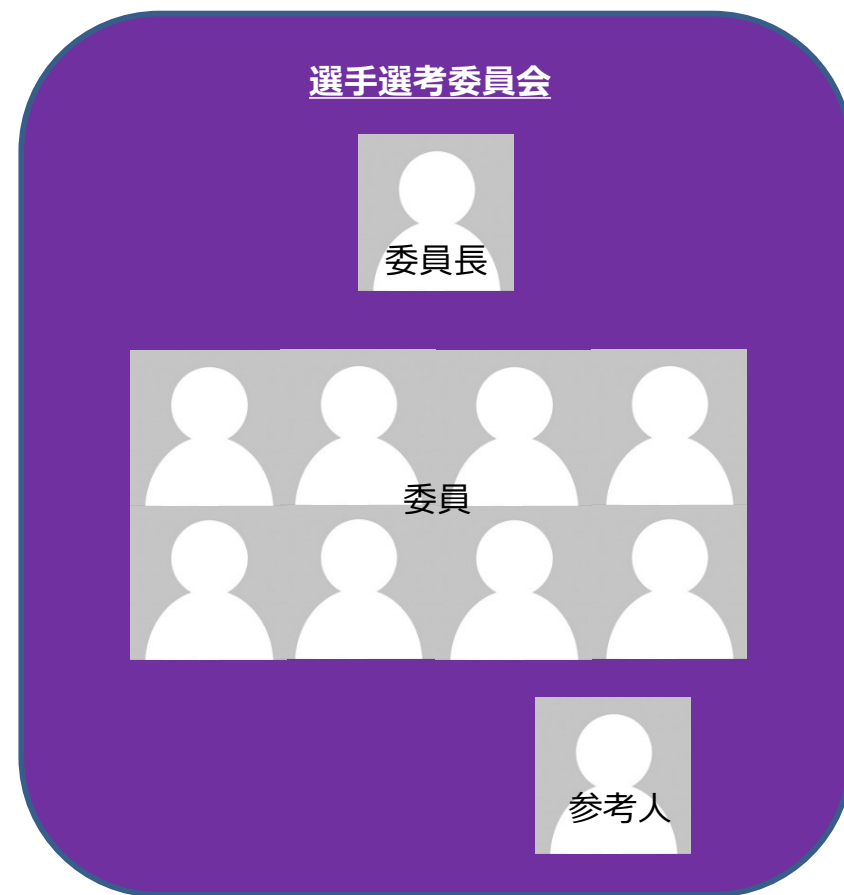
選手選考委員会

委員長

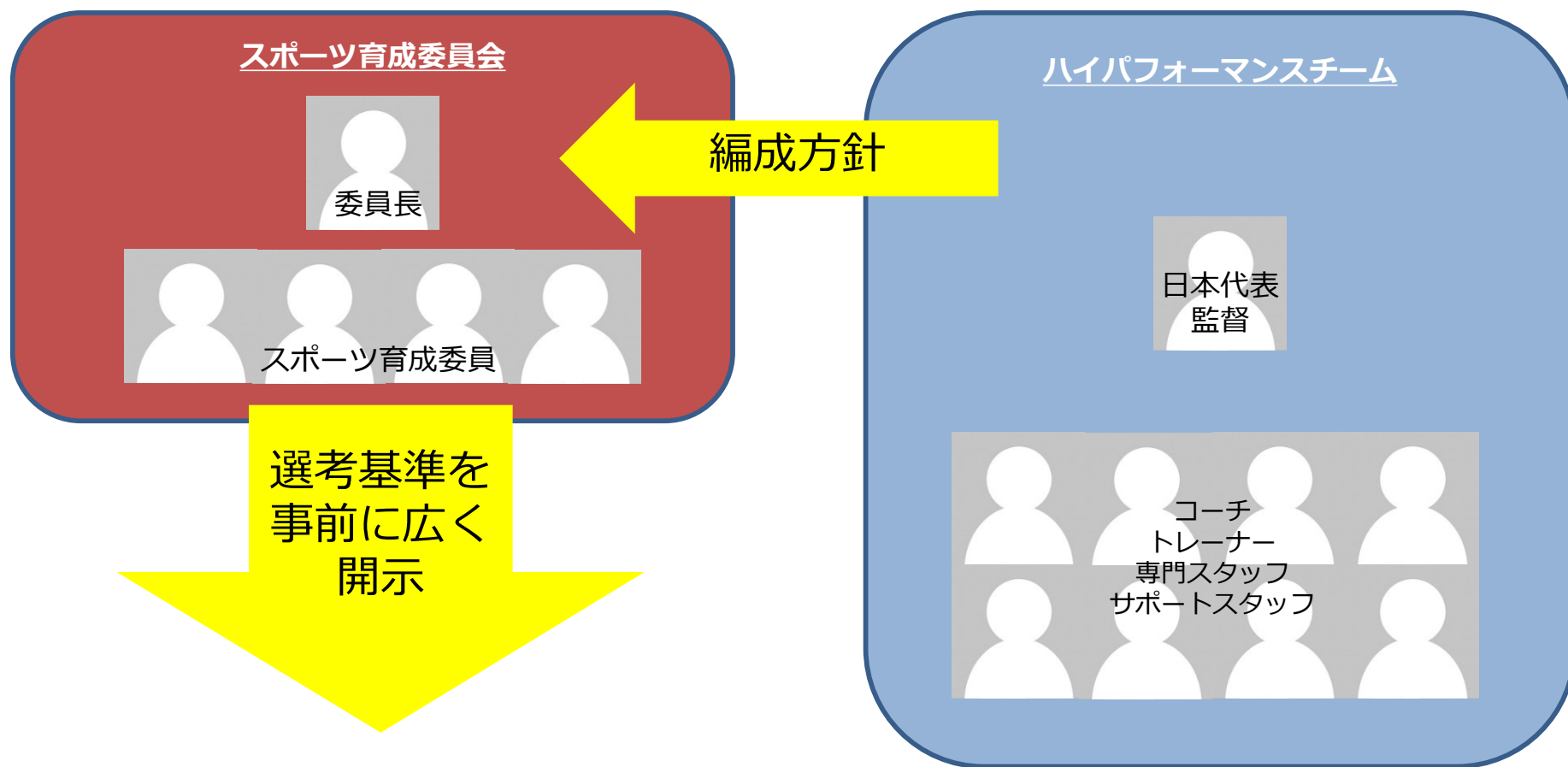
2. 委員は以下の者の中から委員長が選ぶ
- (1) 本協会専門委員
  - (2) ハイパフォーマンスチーム・コーチ
  - (3) 学識経験者



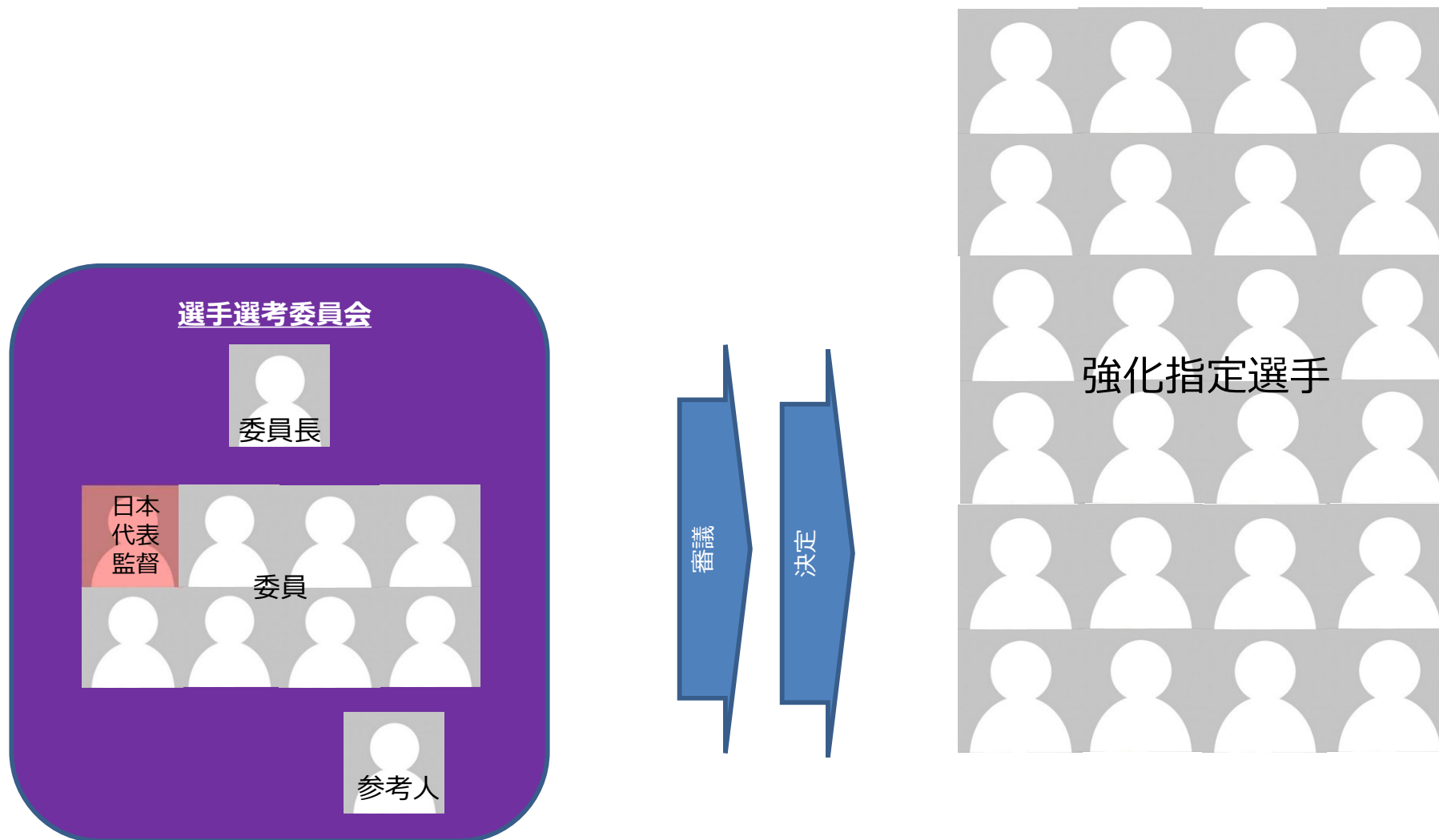
3. 委員長は参考人の意見を徴することができる。
- ・ 事務局長
  - ・ (委員会が必要と認めたとき) 委員以外の者



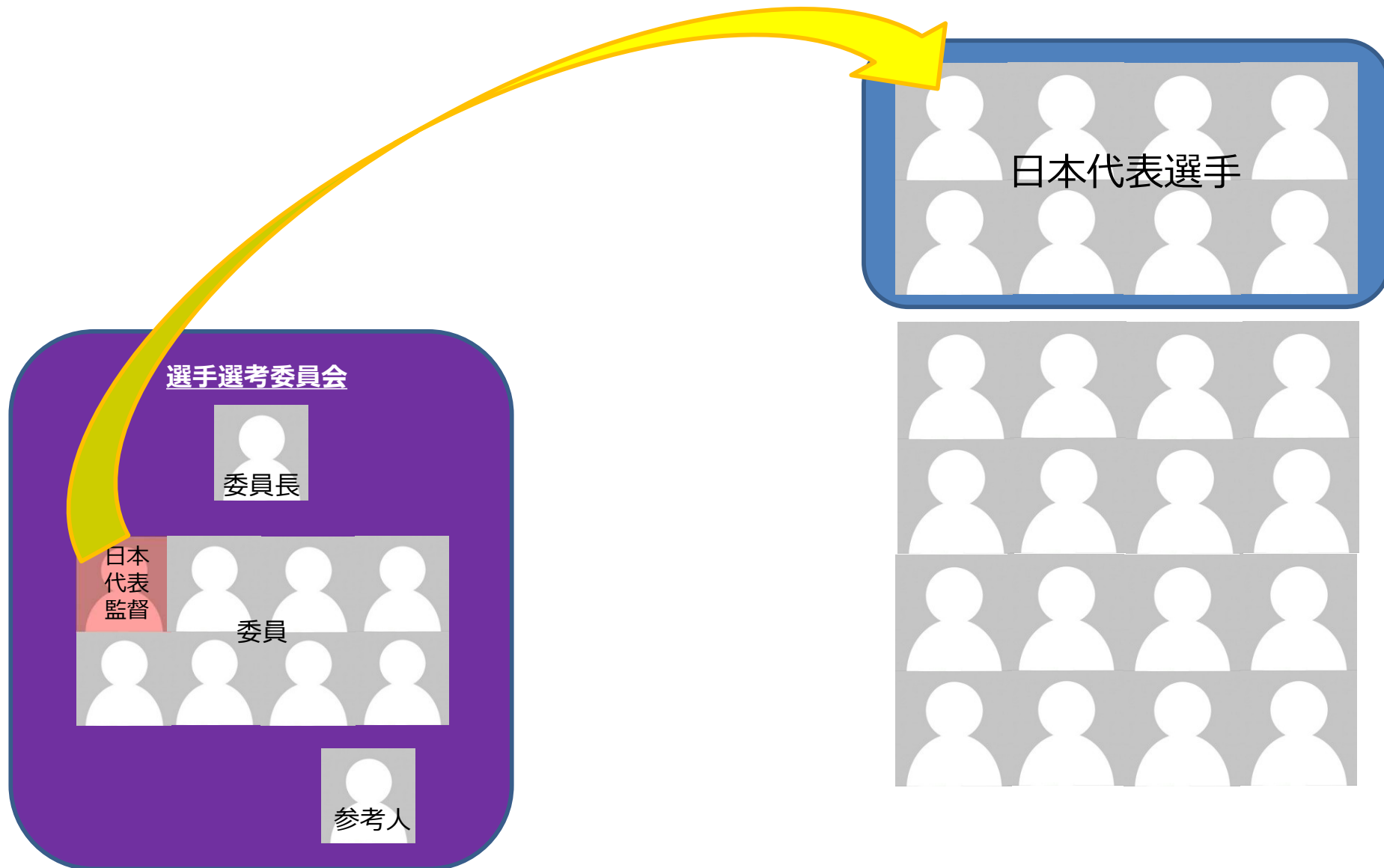
4. 強化指定選手についての選考基準は、ハイパフォーマンスチーム及び日本代表の編成方針に従い、スポーツ育成委員会より事前に広く開示する



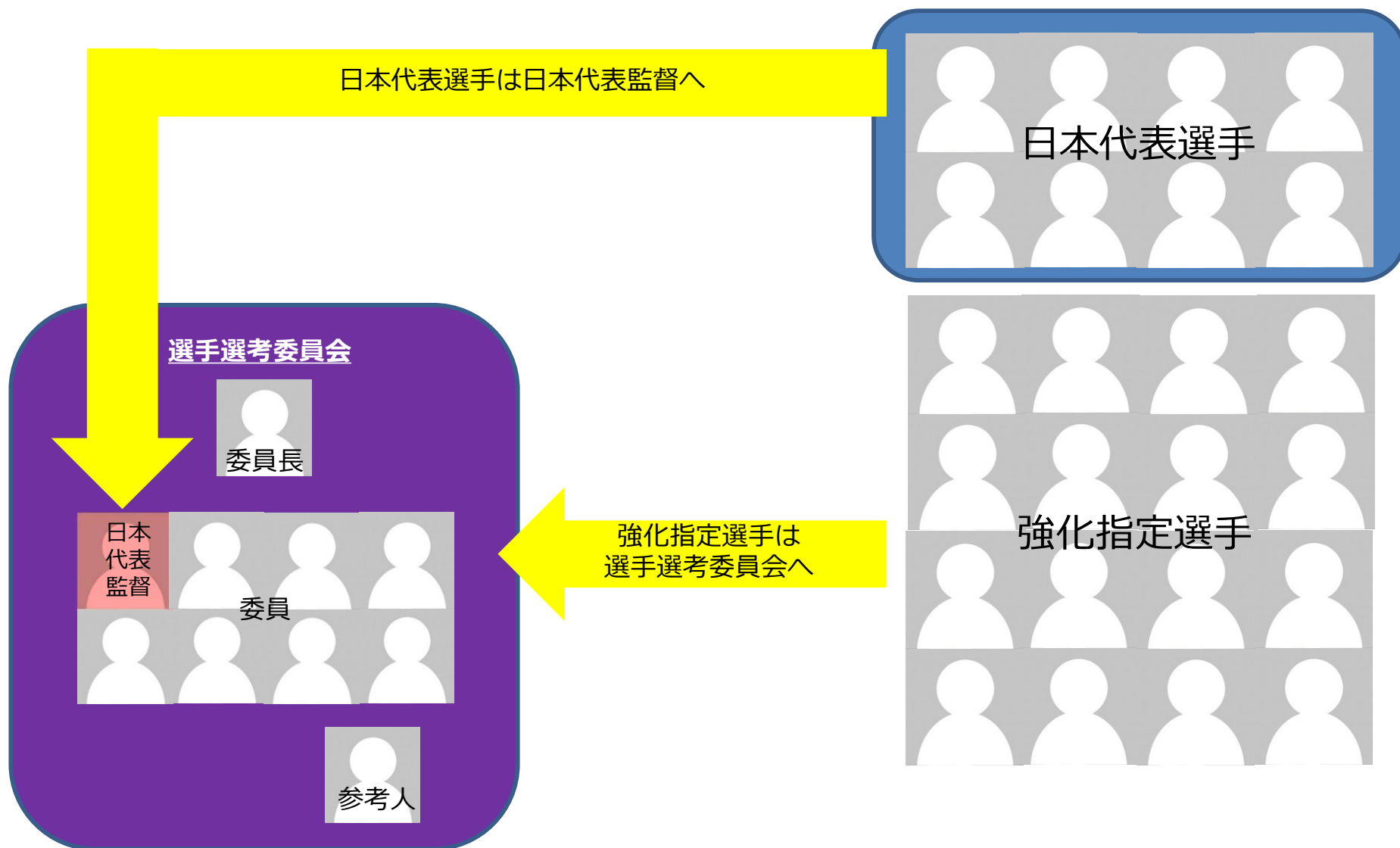
5. 選手選考委員会は、候補者の中から強化指定選手を審議のうえ決定する



6. 日本代表監督は強化指定選手の中から日本代表選手を選任し、選手選考委員会がこれを審議、承認する



8. 委員会が選考した強化指定選手、および、日本代表監督が選任した日本代表選手、それぞれの選考結果に対する説明要求は、選手を推薦した所属クラブを通じて受け付ける



9. 選手選考決定に対する不服申し立ては、日本スポーツ仲裁機構「スポーツ仲裁規則」に従ってなされる仲裁により解決される

